

指揮者プロフィール

鈴木 彰久

国立音楽大学教育学科卒。卒業後、指揮法を矢澤定明氏に、音楽表現法を稲森訓敏氏に師事。2008年佐渡裕プロデュースのメリーウィドウ音楽スタッフ、2010年三枝成彰オペラ「忠臣蔵外伝」副指揮、2010年日生劇場コンサート「童話の国のアリス」、2011年「アリスのおんがく旅行」副指揮。2010年伊豆フィル15周年記念ヴェルディ「レクイエム」副指揮。2011年兵庫県芸術文化センター、新国立劇場「こうもり」副指揮。2011年浜松交響楽団「浜北文化センター 30周年記念コンサート」指揮。2013年三枝成彰オペラ「神風」副指揮。伊豆フィルでは、第34回定期演奏会、2012年伊豆の国第九コンサートに続く3回目の指揮となる。

伊東市青少年少女合唱団



本合唱団は「伊東の子どもたちに合唱を通しての人間形成を」という目的のもと、1975年に結成されました。1978年に第一回発表会

を行って以来毎年定期発表会を行い、これまでに36回を重ねてきました。団員数は現在約50名であり、小学2年生から高校2年生によって編成されています。伊東市内唯一の青少年少女合唱団として市制施行50周年記念式典などの記念行事への参加はもとより、恒例の按針祭、芸術祭、成人式、空太郎祭などの公的行事にも参加しています。また、老人ホームへの慰問やチャリティーコンサートなどのボランティア活動を積極的に行ったり、県内外の青少年少女合唱団との交流を重ねたりして、幅広い活動を展開しています。

伊豆フィルハーモニー管弦楽団

伊豆フィルは、今年で結成20周年を迎えるアマチュアオーケストラです。活動は年2回



の定期演奏会の他、小編成のわくわくコンサート、依頼演奏会等があります。伊豆唯一のオーケストラとして地域に密着した活動を心がけています。10周年記念オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」上演。15周年記念ヴェルディ「レクイエム」を公募の合唱団員150名と共に伊東・三島で公演しました。2009年には「はじめてのファミリーコンサート」を下田市と伊東市で公演しました。2012年には伊豆の国市「第九」コンサートに招聘され演奏しました。団員は現在50名。県内外の各地から集まり、伊東市内の会場で楽しく練習に励んでいます。



Program Note

団員Nからのメッセージ



今回のファミリーコンサートは、皆さんによく知られた曲やなじみの深い曲を集めてみました。ぜひ楽しんで下さい。

●オープニングは、スターウォーズやスーパーマンなどを作曲したジョン・ウィリアムズの「ロサンゼルスオリンピックファンファーレ」です。金管楽器の活躍に注目を!

●2曲目は「グリーンズリーブス幻想曲」。おなじみのイギリス民謡グリーンズリーブスのメロディをフルートと弦楽器がしっとり奏でます。

●次はいよいよ伊東市青少年少女合唱団の登場。合唱団の演奏をお楽しみいただいた後は、NHK番組「生きもの地球紀行」のエンディングテーマが卒業式などで歌われるようになったビリーブ。それから、静岡県にゆかりのある曲を集めた、ふるさとしずおか「こころのうた」です。知っている曲が何曲出てくるでしょうか?そして前半最後の曲は「大地讃頌」。この合唱の名曲はピアノ伴奏で歌ったことがあると思いますが、今日はオーケストラの伴奏でお送りします。普段とは一味違った迫力のある演奏を期待してください!

●後半最初の曲はビゼー作曲の「アルルの女」より第2組曲。メヌエットの有名フルートソロや、オーケストラには珍しいアルトサックスの牧歌的なメロディーに注目してください。

●そしてプログラム最後はチャイコフスキーの「1812年」。この曲はナポレオン率いるフランスとロシアの戦いを描いた曲で、はじめにロシア国歌が薄暗い雰囲気演奏され、それをフランス国歌が明るく払拭していきます。しかし混沌とした戦いの情景の後はロシア国歌がもう一度再現され、最後は11発の祝砲と共に盛大なフィナーレを迎える。大砲の怒号に腰を抜かさないようにご注意ください!!

会場アクセス



伊東市観光会館ホール：〒414-0024 静岡県伊東市和田 1-16-1
JR・伊豆急行「伊東駅」より徒歩15分。

団員募集

一緒に音楽を作って下さる音楽の大好きな方を募集しています。ぜひ見学にいらして下さい。

練習：日曜日午後(月2~3回) 伊東市旭小学校、
宇佐美コミセン、はばたき、ひぐらし会館 他
ホームページ：www.izu-phil.org/
問合せ：板垣 0557-32-0328 島田 090-9175-7498